

『四国にバカがいた』に寄せて

財田幸五郎著



井原 健雄
(香川大学名誉教授)

Takeo
Ibara

筆者は、このほど表題の図書である財田幸五郎著『四国にバカがいた—四国新道物語—』(文芸社、2014年)を旧知の友より恵贈された。しかも、その本のカバーの帯には、「明治の時代、私財を投じて四国四県を結ぶ幹線道路建設に命をかけた、大久保謹之丞と仲間たちの物語」と付記されていた。

大久保謹之丞といえば、筆者の知る限り、本州四国連絡橋の先覚者として知られ、その構想を、明治22(1889)年5月、讃岐鉄道開通の祝賀会での挨拶として、つぎのように語られたと、いまなお記録に残っている。

「是ノ時ニ当ッテ、塩飽諸島ヲ橋台トシ、山陽鉄道ニ架橋連絡セシメバ、常ニ風波ノ憂イナク午前ニ瀬戸ノ釣リヲ垂レ、タベニ敦賀ノ納涼ヲ得ン。実ニ南来北向東奔西走、瞬時ヲ費サズ。其ノ國利民福是ヨリ大ナルハ莫シ」と。

そこで、これを契機に大久保謹之丞という人物が、その当時、どのようなことをされていたのかについて大いなる興味と関心を抱き、史料の許す限り調べてみると、大久保謹之丞は、かかる本四架橋構想の提唱に先立って、四国の道路建設にその生涯をかけておられたという事実が、次第に明らかになってきた。

この点を裏付けるべく、昭和60(1985)年に刊行された『香川県人物・人名事典』により、「大久保謹之丞」(おくぼじょうのじょう)の項目を改めて検索してみると、つぎのように記されている。

「1849(嘉永2)年～1891(明治24)年。四国新道開削、讃岐鉄道敷設、多度津港改築、北海道開拓移民、農村振興などに功績のあった公益事業家・政治家。三野郡財田上村(現財田町財田上石野)で庄屋職も務めた大久保森治の三男として生れる。1876(明治9)年戸長、1888(明治21)年3月、愛媛県会議員、翌1月に香川県会議員、政治的には中立の立場をとる。四国新道は、1877(明治10)年に構想を抱き、1886(明治19)年着工。讃岐阿波新道分は1890(明治23)年に完工したが、全線は謹之丞死後の1894(明治27)年に完工した。讃岐鉄道開業にも尽力し、1887(明治20)年敷設請願上京委員となり仮免状下付を受ける。また、1886(明治19)年以来、那珂、多度郡長豊田元良とともに北海道移民を大いに奨励、1891

(明治24)年の香川県北海道移民奨励会に発展する。その功績をたたえた碑文は、国道32号に面した旧宅の並びにあり、銅像は琴平・金山寺山公園に建っている」と。

表題の図書(財田幸五郎著『四国にバカがいた—四国新道物語—』)は、かつて四国の地に生れ、42年の生涯を全うされたスケールの大きい壮烈な実在の人物「大久保謹之丞」に照準を定め、その志の高さと積極果敢な行動力に心酔された著者が、可能な限りの資料集めに専念するとともに、その広い視野と豊かな交友関係をつぶさに吟味検証することにより、その想いの丈を実際に巧みに顕在化させているのである。換言すれば、本書は、歴史上の〈事実〉を礎として、それらを巧みに織り成すことにより、大久保謹之丞の波乱万丈な「生き方」(ライフスタイル)を、極めて鮮やかに浮かび上がらせているのである。

そこで、本書を一読している過程で、とくに強く筆者の心に残った「叙述」の幾つかを例示すると、つぎのとおりである。

- ・「明治の時代、世にこびることなく、また、おごることもなく四国の近代化という、ただ一つの目標に向かって、私欲を捨て公一筋に駆けぬけた、バカな男たちがいた。」
- ・「東京に遊学した弟の彦三郎からは、謹之丞の生きざまを決定づけた、「知識は行動を伴わなければ、それは何の意味もない」と教える陽明学を学んだ。」
- ・「当時、香川県は愛媛県に所属していた。その前は徳島県(名東県)に編入されていた。香川県として分県したのは明治二十一年、全国で最後に設置された県となった。」
- ・「謹之丞は、高知に抜ける新道をどこに通せば建設費も安く、早く造れるのか、この確認に足しげく現地に通った。どんなに忙しくても机の上だけで、ものごとを考えることはなかった。」
- ・「平成の今…この道路は、私の思い描く道路ではない」といっているのだろうか。私にはそう聞こえる。」

その意味でも、本書を是非とも味読の対象とされ、読後の感動を共有できればと心から祈念するものである。

手袋組合の挑戦

日本手袋工業組合

組合概要

理事長：吉田 勤

住所：香川県東かがわ市湊1810-1

設立：昭和37年12月

出資金：48,482千円

組織形態：産地型商工組合

組合員数：78人

主な業種：手袋製造業

組合のある東かがわ市は、120余年の歴史を持つ全国シェア90%以上を誇る日本最大の手袋産地です。

香川のてぶくろアウトレット店と資料館

東かがわ市は、手袋の産地であるにもかかわらず、気軽に手袋を購入できる場所がありませんでした。そこで、2009年7月に三本松商店街にアウトレット店を開設。現在は駐車場の広い組合事務所の建物内に移転し、営業しています。

アウトレット店では、組合員製造の手袋やバッグなど委託販売しており、価格は市価の50～90%OFFで販売されています。観光バスも停車できる立地から県外からの観光客や地元の買い物客で賑わっています。

また、隣接する資料館ではアスリートの手袋や高機能手袋の展示、材料・素材や道具の展示の他、手袋の歴史や手袋の製造を始めた人物を紹介したパネル展示などを行っています。



手袋の日

11月23日は手袋の日、1981年に当組合が制定しました。

組合では毎年この日に手袋まつり「手袋の日の集い」を開催し、会員組合の永年勤続者職員等を表彰しています。

有形民俗文化財

2014年3月、組合所有の「東かがわの手袋製作用具及び製品」721点（製作用具502点、製品219点）が近代の文化財などを保護する有形民俗文化財に登録されました。



東かがわの手袋は明治時代後期以降、東讃地域の住民の暮らしを支えてきました。

地域の産業史を伝える貴重な資料であるとともに、日本の縫製技術や防寒・作業用衣類の変遷を追うこともできると評価されました。

手袋ブランド化

「香川手袋」と「1888手袋ラボ」

「香川手袋」のブランド化に先立ち、組合を中心とした組合加入の18社が集い「1888手袋ラボ」を結成。企業の枠を超え、手と手袋の未来を考えたクリエイティブな商品の開発販売を目指します。

東かがわの手袋産業は1888年から続く歴史があり、革やニットから最先端の高機能繊維まで扱っています。各社の卓越した技術やノウハウを結集して、「人の手を様々な角度から『守る』」をキーワードに、「1888手袋ラボ」のメンバーで「香川手袋」ブランド事業展開を行っています。

カンガルーの皮に金箔を押した高級感を演出した手袋やソファーをイメージした手袋など15種類のデザイン性や実用性の高い、手袋を開発しました。



香川手袋HP: <http://gloves-kagawa.jp/>

今後は全国や海外への販路も開拓する予定で、てぶくろアウトレット店でも一部購入することができます。

組合では、広く全国にブランドを売り出すとともに地元の子供たちに地元の手袋の歴史が学べるイベントを増やして地場産業に興味をもってもらい、地域の発展と地場産業の繁栄につなげたいと話していました。

お知らせ 1

かがわ省エネ節電所参加事業所募集!

かがわ省エネ節電所

省エネ節電所の参加状況

2014年10月31日時点

県内のご家庭や事業所の皆さんに省エネ節電の取り組みを登録していただくことで、県全体でどれくらいCO₂を削減できたかが一目で分かるサイトです。



参加世帯数	参加事業所数	累計消費電力量
755 世帯 2,567 人	191 事業所	1,044,783 kWh 568,470 kg

★参加状況★ (2014年10月31日時点)

参加世帯:755世帯

参加事業所:191事業所

冬の登録
12月1日から
スタート!

1 登録期間 12月1日～3月31日

2 登録方法

かがわ省エネ節電所

検索 からアクセス

※登録期間終了後に報告書などを提出する必要はありません。
※取り組み項目のチェックのほか、独自の取り組みの入力もできます。

3 登録後の特典 事業所名・取り組み事例をサイトで公表させていただきます。

(公表を希望した事業所のみ)

【問い合わせ先】香川県 環境政策課 地球温暖化対策グループ TEL:087-832-3215

ご家庭からの参加も募集!
2/28までに登録すると、抽選で図書カードをプレゼント。
さらに、電気使用量を前年同月より削減できた家庭には、抽選で県産品やエコグッズをプレゼント。

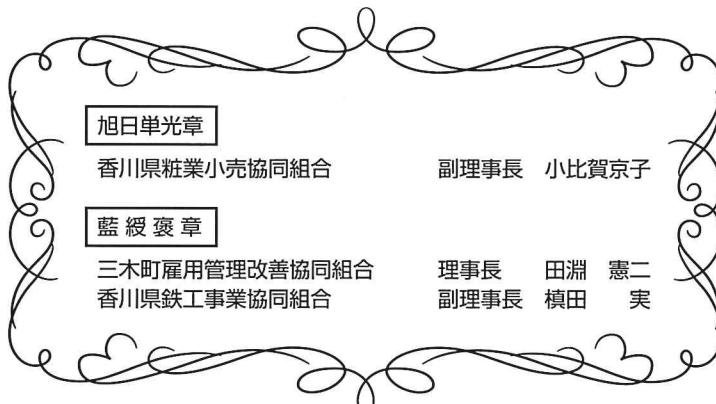
中央会だより 1

栄えある受章、おめでとうございます

秋の褒章を受章されました

会員組合代表者等の方々をご紹介します。

(順不同・敬称略)



中央会だより 2

中央会からのお知らせ

平成27年香川県中小企業団体中央会新春講演会並びに新春交流会及び香川県商店街振興組合連合会新春講演会を下記のとおり開催いたします。

みなさまお誘い合わせの上、多数ご参加下さいようご案内申し上げます。

【香川県中小企業団体中央会新春講演会並びに新春交流会】

●日 時 平成27年1月20日(火)16時～

●場 所 高松国際ホテル 新館2階「瀬戸の間」

高松市木太町2191-1 TEL 087-831-1511

●内 容 (1)新春講演会(16時～17時30分)

テーマ 「2015年 消費税から考える日本経済」

講 師 金融コンサルタント・経済評論家

岩本 沙弓 氏

(2)新春交流会(17時40分～18時30分)

参加料 無 料(講演会並びに交流会)

●申込先 香川県中央会 総務企画部(藤井、朝國、片岡)

TEL 087-851-8311

【香川県商店街振興組合連合会新春講演会】

●日 時 平成27年2月4日(水)15時～

●場 所 ロイヤルパークホテル高松 3階「シルクホール」

香川県高松市瓦町1-3-11 TEL 087-823-2222

●内 容 (1)新春講演会(15時～16時30分)

テーマ 「2015年日本の行方」～政治と経済の現状分析した展望～

講 師 TBSテレビ報道局 解説・専門記者室長

杉尾 秀哉 氏

受講料 無 料

●申込先 香川県商店街振興組合連合会

事務局(谷本、西本、小松原)

TEL 087-851-8311

中央会だより 3

情報連絡員合同会議を開催

本会は、11月21日、本会研修室において情報連絡員合同会議を開催しました。

県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役職員（19業種、48名）を情報連絡員として委嘱し、毎月の情報連絡員からの景況報告をもとに業界の現状及び問題点についての情報提供を行っています。（本誌6・7ページ参照）。

この会議は、情報連絡員の情報交換の場として毎年1回行っているもので、この日は22名が出席しました。

本会村井専務理事の挨拶の後、本会より情報連絡員レポートの調査結果と業界の景況を説明の後、最近の県内中小企業における景況と問題点について、各業界を代表して5名の連絡員より業界の動向についての具体的発表がありました（下記参照）。

引き続き、本会より各種事業の案内と全国大会の報告を行い、会議を終了しました。

昨年の冬物手袋の流通在庫が今冬の生産に陰を落としており、加えて急激な円安のため為替差損の影響が懸念される中「香川手袋」ブランドを立ち上げた。（手袋）



日本手袋工業組合
大原事務局長

産業用機械部品の加工業をはじめ多くの産業が業績好調によりフル生産を続けていますが、一部業種においては消費税増税による着工水準の低下や資材、原材料の上昇の影響が徐々に現れはじめている。（鉄工）



香川県鉄工事業協同組合
桝山専務理事

電力会社が太陽光発電電気買い取りを突然中止したことで暗いムードが漂っている。また、今夏はエアコンが売れず、重ねて消費税増税で消費者は購買意欲をなくしており、この状況が当分続くのではと懸念。（電機）



香川県電機商業組合
塩谷代表理事

消費税率アップのほかに身近な食料品の値上げが顕著で節約指向など消費に潜在的なブレーキがかかって景況は本当に悪く、また、商店街には店主の高齢化と後継者不足で廃業を具体的に検討している店の噂を耳にするようになつた。（商店街）



丸亀市中央商店街
振興組合連合会
杉尾代表理事

10月に入り燃料価格が目に見えて下がってきており、急激な円安が後の価格に景況するのではないかと心配している。また、ドライバー不足、車両不足は改善されていない。（運送）



一般社団法人
香川県トラック協会
前谷専務理事

●日本プロジェクト産業協議会の森林再生事業化委員会は木材団体と共に丸太や製材、合板などについて、国産材であることを消費者に知らしめるルーツとして平成25年に「国産材」マークを創設した。（製材業）

●消費税増税前の駆け込み需要により3月は売上、収益とも前年と比べて落ち込む組合員企業が発生した。景気動向としてはここ2~3年低調に推移しており、先行きの見えない鈍化傾向が強まっている。（印刷業）

●消費税増税前の2月から4月までは駆け込み需要があったが現在は前年並である。11/28～12/1に第52回技能五輪が開催されるが、当産地から2名が参加、若手の飛躍に期待している。昨年参加した選手は敢闘賞を受賞した。来年6月13日、14日はサンメッセ香川大展示場にて「あじストーンフェア2015、石でおもてなし～ええもんよつけあるで～」をテーマに開催。（石材加工業）

●製造業復権と言われておりますが、確かに一部業界は時流に乗って回復しているものの、まだ中小下請加工業では実感に乏しいところです。現在の問題点としては人の確保とエネルギーコストの吸収が上げられ、国・地方の支援もいただきながら自効努力します。（鍍金）

当日欠席の連絡員からは事前に業況報告を頂いており、上記報告には欠席者の報告を含んでいます。



▲会議の様子

中央会だより 4

小企業者向けセミナーを開催

11月18日、ニューグランデみまつ(高松市)にて、株式会社エフアンドエム・岡本裕也氏を講師にお迎えし、「売上を変えずに会社にお金を残す方法」と題した小企業者向けセミナーを開催しました。

セミナーには、県下の中小企業経営者並びに後継者約30名が出席、助成金活用、キャッシュフローの重要性、労使トラブル回避法等々、具体的な事例を交えながらの説明を熱心に聞いていました。



▲セミナーの様子

FROM青年部

商工3団体青年部連携会議～BCPセミナー～を開催

11月5日、丸亀町レツ(高松市)において、「香川県商工3団体青年部連携会議・BCPセミナー～災害対応ワークショップ～」を開催、各団体より合計35名の参加がありました。

この会議は、商工会議所青年部連合会、商工会青年部連合会、中央会青年部の3団体青年部間で、団体の垣根を越えた交流・連携を図り、各自の発展を図ることを目的に昨年発足したものです。

今回のセミナーでは、徳島大学環境防災研究センター助教・湯浅恭史氏を講師にお迎えし、南海トラフ地震発生時に取るべき対応の模擬演習を実施。グループに分かれ、災害発生からリアルタイムに変わっていく状況に対して、その場で判断を行う実践的演習を行いました。



▲BCPセミナーの様子

FROM青年部

交流会を開催

11月18日、ニューグランデみまつ(高松市)にて青年部交流会(忘年会)を開催、来賓をはじめ約30名が参加しました。

始めに、土居正明青年部会長より挨拶並びに今後の青年部活動についての説明があった後、来賓を代表して鎌田守恭青年部顧問代理・高山好満様より乾杯のご発声をいただきました。

和やかな雰囲気のもと、意見交換とともに会員相互の懇親を深めることができ、盛会のうちに終了しました。



▲交流会の様子

長引く内需低迷の影響を指摘する報告が 増加し先行きは予断を許さぬ状況

2014年10月

10月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-35.5ポイントで前月調査の-29.2ポイントから6.3ポイントの悪化となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-18.8ポイントで前月調査の-27ポイントから8.2ポイントの改善、収益DI値は-25ポイントで前月調査の-31.2ポイントから6.2ポイントの改善となった。円安に伴う原材料費の高騰や燃料価格の高止まりによる収益環境の悪化を懸念する声は依然として多く、加えて消費税率引上げ後の長引く内需低迷の影響を指摘する報告が増加してきており、中小企業の先行きは、予断を許さない状況。

香川県内の業種別DI値の変化(対前年同月比)

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備稼業度	雇用人数	業界の景況										
製造業	食料品	☁	☁	☀️	☺	☁	☁	☁	☁										
	繊維・同製品	☁	☁	☁	☺	☁	☁	☁	☁										
	木材・木製品	☂	☁	☀️	☺	☁	☂	☺	☂										
	印刷	☁	☺	☁	☺	☁	☁	☺	☁										
	窯業・土石製品	☂	☀️	☀️	☺	☺	☂	☂	☂										
	鉄鋼・金属製品	☀️	☺	☁	☺	☁	☀️	☀️	☁										
	一般機器製造業	☀️	☺	☺	☺	☺	☀️	☀️	☁										
	輸送用機器	☁	☺	☺	☺	☀️	☺	☀️	☁										
	その他	☺	☀️	☺	☺	☂	☂	☺	☀️										
非製造業	卸売業	☺	☺	☺	☺	☂	☺	☺	☺										
	小売業	☂	☺	☺	☂	☂	☂	☺	☂										
	商店街	☺	☀️	☀️	☺	☂	☺	☺	☂										
	サービス業	☺	—	☁	☺	☺	—	☀️	☺										
	建設業	☂	—	☀️	☺	☺	—	☀️	☀️										
	運輸業	☺	—	☺	☺	☂	☂	—	☂										
	その他	☺	—	☺	☺	☺	—	☺	☺										
DI値(当月)		-18.8	0	4.2	-4.1	-25	-10.4	-4	8.4	-35.5									
DI値(前月)		-27	0	8.3	-8.3	-31.2	-18.7	-12	2.1	-29.2									
<table border="1"> <tr> <td>好転 ☀️</td> <td>やや好転 ☁️</td> <td>変わらず ☁️</td> <td>やや悪化 ☁️</td> <td>悪化 ☂️</td> </tr> <tr> <td>30以上</td> <td>10~30未満</td> <td>10未満~▲10</td> <td>▲10超~▲30未満</td> <td>▲30以上</td> </tr> </table>										好転 ☀️	やや好転 ☁️	変わらず ☁️	やや悪化 ☁️	悪化 ☂️	30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上
好転 ☀️	やや好転 ☁️	変わらず ☁️	やや悪化 ☁️	悪化 ☂️															
30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上															

DI(ディフュージョン・インデックス)…前年同月と比較した企業の景況感を示す業況判断指数

計算式:(「増加」「好転」した組合数-「減少」「悪化」した組合数)/有効回答組合数×100

※ただし、在庫総数についてDI値マイナスの場合には好転、プラスの場合には悪化の方向とします。

※中央会では、県内の地区業種を代表する中小企業組合の役職員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱しており、本調査報告は、連絡員からの景況報告をもとに毎月集計しております。

業界情報

【食料品】

- 物価上昇と消費税増税が組合員に影響をあたえている様子である。(惣菜)
- 出荷高は前年同月比104.1%。(調理食品)
- 円安に伴う原材料・資材の高騰は収益に大きな影響を及ぼしている。外食の売上の昨対割れは食品メーカーにも影響を及ぼしている。11月以降は鍋材をはじめとした季節性商品も動き出す。これらの荷動きに期待するとともに、年末年始商品(クリスマス・年越・お盆)などの需要の高まりに注目していきたい。(冷凍食品)
- 組合員の業況は4月以降売上高が低減傾向にあったが、10月以降は増加に転じてきたと推測される。当組合も10月単月の生揚販売量は前年同月比105%と好転した。しかし、前年同期比では93%と大きく下落している。11月・12月の出荷量増加を期待したいが、前年度並みに出荷量が回復することは困難であることが予想される。現在の日本経済は実物経済が低迷停滞し、名目経済(金融政策によるバブル経済)だけが目立っている感がある。(醤油)

【繊維・同製品】

- 本格的な生産・販売時期であるが昨年の流通在庫が多く、また、このところの急激な円安のため、生産のほとんどを海外で行っている現状では輸入コストの大幅なアップが経営を圧迫している。冬の訪れも遅く、販売も苦慮している。(手袋)

【木材・木製品】

- 今年4月に消費税の増税があり、売上が落ち込み、その回復がまだできていないので木工業界としての売上、収益はまだ落ち込み状態が続いている。(家具)
- 昨年は4月からの消費税増税を控えて全国的に原木不足による価格の上昇、久しぶりに景気が上向いた月であった。今年はその反動で売上が減少し、木材価格も下落した。プレカットの受注は例年並み。(製材)

【印 刷】

- 前月同様売上、収益とも顕著な増減なく推移している。コスト面でも印刷用紙、インキとも需要低迷の中、現状の価格を維持しており、値下げの兆しは見えない。先行き不透明のまま推移中である。(印刷)

【窯業・土石製品】

- 取引価格が徐々に改善されてきているが、原材料アップ分程度の改善にとどまる可能性がある。(生コンクリート)

【鉄鋼・金属】

- エネルギーコストが経営に影響を及ぼしてきている。価格転嫁がなかなか出来ず、吸収にも限界があり思案する日々である。(鍛金)

【一般機器】

- 建築用鉄骨加工・組立業は消費増税による駆け込み受注の反動による着工水準の減少が続いている。8月以降は円安による輸入原材料、資材価格の上昇の影響から前年と比べ売上、収益とも横這いから微減傾向にあり、回復は鈍く低調である。建設用クレーン製造業は円安で海外採算が改善するほか、国内では東京五輪関連などの公共工事や東日本大震災の復旧需要等で国内外ともに販売が伸び、15年3月期の純利益は過去最高を更新する見通しである。中小、零細の機械加工・組立工場はクレーンの部品加工及び組立工事が継続し、生産はフル稼業の状況である。船舶用関連事業及び荷役付帯設備製造は一時の建造量の大幅な減少から一転、円安と海外の景気回復による船舶用エンジン、圧力タンク、荷役機械等の受注獲得で当面の仕事量は確保。ただ、船価は相変わらず厳しく、これまで進めてきたコスト削減策も限界に近く、今後円安による利益に繋がる価格の引き上げが望まれる。フェンス類、環境処理施設製造は公共事業の占める割合が高く、短納期の製造が多い。受注の時間的なズレもあるので今後仕事量は増えるものと思われる。(一般産業用機械・装置)

【輸送用機器】

- 工事量が増え、雇用人員も増加傾向にあります。(造船)

【その他製造業】

- 全体に受注が減少しているなか、先日の国会で使用問題を取り上げられ、またう

ちわの用途が無くなつたように思う。また、円安状況は依然として継続されており大変心配している。(団扇)

- 週末に台風や雨が多く、小売店への来客数が減少し、売上も伸びない。(漆器)
- 10月の業況は同業者間でも売上が上がったところもあれば、下がったところもあり二極化しています。小売店では月の後半から活発になってきました。(綿寝具)

【小売業】

- 取引値は安値安定で、入荷量は依然少なめです。(青果物)
- 10月の取扱数量が対前年比で10%減少との組合員の意見が多く、相変わらず収益状況は悪い。元売の卸値が10月に入り下がりつつあるため運動して小売値も下がりつつある状況。(石油)
- 10月は今までに経験したことがないほど、販売が落ち込んだ。例年は2月・8月が悪いと全般的にいわれていましたがそれより悪い景況。家電商品はこれといった動きがない。商品より住宅リフォームに力を入れている販売店が目立つ現状です。(電機)

【商店街】

- 夏以降に回復すると考えていた景気は上向かず、秋になんでも消費に強さを感じられません。今春の消費税増税前の駆け込み需要の反動減は既に終わっていると思われ、現在の景気の頭打ちは物価や燃料、原材料の高騰に対し先行きの不透明感からくる生活防衛の現れである。株価も上がる兆しはあるが多くの人の所得が増えない限り景気の底上げには繋がってこないと思われる。(高松市)
- 10月末に商店街内の空き店舗に八百屋がオープンしました。商店街全体に生鮮食品・総菜と日用の買い回り品を扱う店が多く目立つようになりました。毎日の生活に根付いた商店街に変化してきたように思えます。10月の景気も厳しい状況ですが、26日に行われたハロウィンのイベントは多くの子供連れの家族で賑わつており、周辺の駐車場も満車で困った人もいたようです。(高松市)
- 10月は地元の秋祭りや農繁期で買い物の足が鈍る。しかし店頭でいて、また商店街全体の動きを見て、消費が一気に冷え込んでいると感じる。消費税の引き上げに絡んで生活者が節約などの防衛に走っていると感じる。(丸亀市)

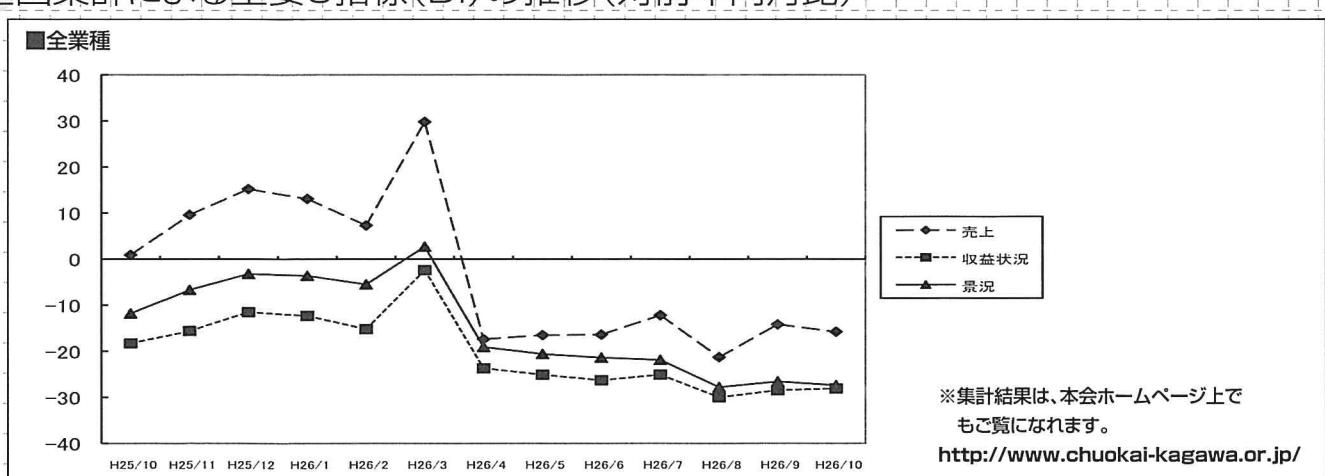
【サービス業】

- 10月は予想に反して対前年比4%の減少で推移した。11月は対前年比を上回る予想で、通年では「なんとか」という苦しい状況である。(旅館)
- 特に大きな変化は見られない。実力のあるところは県外へ顧客を求めていく傾向である。県内の仕事だけでは厳しいというのが背景にある。(情報)
- 香川県生活衛生営業指導センターの協力のもと県下の生活衛生業11業種で毎年11月を「生活衛生同業組合活動推進月間」と定め、生活衛生組合の周知活動や組合活動の活性化の推進を図り、組合員の増強、衛生水準維持向上のため、組合員の周知準備を行った。(美容)

【運輸業】

- 地方の景気回復の遅れ、4月からの消費税率引き上げに伴う運賃改定の実施により運送収入、輸送人員が減少しており厳しい経営環境にある。また、運転者の募集を行っても応募が皆無で人手不足が深刻である。(タクシー)
- 平成26年9月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は35.2%増、対前月比では4.2%増となった。また、9月分利用車両数の対前年同月比は12.6%増となつた。(トラック)
- 10月に入り燃料価格が目に見て下がってきた。使用量、支払サイトにもよるがインセンスで105~110円(税別)前後となる。しかしながら最近のニュースを見ていると円安が急激に進み、これからも後々の価格に影響するのではないかと心配している。荷動きは相変わらずで、ドライバー不足も改善していない。協会による燃料高騰に係る署名運動は全国で100万人を目標としていたが205万人分が集まつた。香川県では1万2千人目標で、1万4,444名の署名が集まつた。(貨物)

全国集計による主要3指標(DI)の推移(対前年同月比)



商工中金だより

独立行政法人日本貿易保険(NEXI)と連携し、「NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資」制度の取扱いを行っています。

【「NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資」制度】

貸付対象者	以下の2点を充足される方 ①NEXIの貿易保険が付保された輸出代金債権を保有する法定中小企業 ②商工中金の株主となって頂いている中小企業団体とその構成員の皆様 ◆中小企業等の皆さま、現在中小企業団体の構成員になられていない方は最寄りの商工中金各支店にご相談下さい。				
貸付形式	手形貸付	資金使途	運転資金	貸出通貨	日本円、米ドル
貸付条件	【貸付金額】(日本円)輸出代金債権額を上限 (米ドル)100千ドル以上、且つ、輸出代金債権額を上限とする 【利率】当金庫所定の利率 【利払方法】(日本円)一括前払い、(米ドル)一括後払い 【貸出期間】担保とする輸出代金債権の決済期日とする(原則1年未満) 【償還方法】期限一時				
担保	①債権譲渡禁止特約がない輸出代金債権 ②NEXI貿易保険保険金請求権				
保証人	必要に応じて提供いただきます				
その他	融資に際しては当金庫の審査が必要となります。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、予めご了承下さい。				

なお、詳細につきましては、商工組合中央金庫 高松支店までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】
株式会社商工組合中央金庫 高松支店
〒760-0052 高松市瓦町1-3-8
TEL.087-821-6145
FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

● 中小企業事業からのご案内 ●

下記掲載は融資制度の一部ですので、詳しくは日本政策金融公庫 高松支店 中小企業事業までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
新事業育成資金 (固定金利型)	6億円	特別利率③ (上限3%) ただし、5年目以降は 基準利率+0.2% (上限3%)	6億円	設備 15年 運転 7年	地域活性化・雇用促進資金	7億2千万円	特別利率①②③	5億4千万円	設備 20年 運転 7年
新事業活動促進資金 (固定金利型)	7億2千万円	特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	環境・エネルギー対策資金	7億2千万円	特別利率①②③ 特省エネ利率	4億円	設備 20年 運転 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	特別利率①③	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	経営環境変化対応資金	7億2千万円	基準利率 (※)	—	設備 15年 運転 8年
企業活力強化資金	7億2千万円	特別利率①②③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% (上限3.5%) 基準利率+1.0% (上限3.5%)	—	設備 10年 運転 5年
海外展開資金	7億2千万円	基準利率 (上限3%) 特別利率①②③ (上限3%)	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	企業再建・事業承継支援資金	7億2千万円	基準利率 (上限3.5%) 特別利率①③ (上限3.5%)	4億円	設備 20年 運転 15年

(※)長期運転資金に限り、上限3%

(注)同一貸付でも、信用リスクや融資期間により、適用利率が異なります。融資利率等の詳細は日本政策金融公庫HPをご覧ください。

● 国民生活事業からのご案内 ●

融資制度内容

経営環境変化資金〈セーフティネット貸付〉～最大0.5%引下げ～

ご融資の対象	社会的、経済的環境の変化により、一時に売上や利益が減少する等、業況が悪化している方
ご融資限度額	4,800万円 [生活衛生セーフティネット貸付(運転資金のみ)の融資限度額は5,700万円です。]
ご融資利率	基準利率(1.30%～2.70%) ただし、運転資金のうち次に掲げる要件に該当する場合は、それぞれに定める利率が適用されます。 ①雇用の維持又は拡大を図る場合は、「特別利率G(1.20%～2.30%)」 ②次のすべての要件を満たす場合は、「特別利率T(0.90%～2.00%)」 (イ) 認定経営革新等支援機関又は公庫の経営指導を受けて事業計画を作成すること (ロ) 最近の決算期において、借入負担が重く経営の改善に迫れていること

IT資金(企業活力強化貸付)～情報化の推進を図るみなさま～

ご融資の対象	情報化の推進を図る方(情報技術の活用により業務方法などの経営革新を図ろうとする方など)
お使いみち	①コンピュータ(ソフトウエアを含みます) ②周辺装置(モ뎀などの通信装置など) ③端末装置(多機能情報端末など) ④被制御設備 ⑤関連設備(LANケーブルや電源装置など) ⑥デジタルコンテンツ関連設備(デジタル撮影・録音機器など) ⑦関連建物・構築物
ご融資限度額	7,200万円(うち運転資金4,800万円)
ご融資利率	基準利率(1.30%～2.90%) 特別利率A(0.90%～2.50%) 特別利率C(0.40%～2.00%) 特定の目的に使用される設備を取得する資金については特別利率Cが適用されます

※利率は平成26年11月13日現在です ※お使いみち、ご返済期間、担保・保証人の有無等により異なる利率が適用されます。 ※ご相談の結果、お客様のご希望にそえないことがあります。

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 URL:<http://www.jfc.go.jp/>

中小企業事業

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル3階
TEL:087-851-9141 FAX:087-822-1423

国民生活事業 融資相談係

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル2階
TEL:087-851-0198 FAX:087-822-9274



組合で取り扱っている商品をご紹介！

本場さぬきうどん協同組合 年明けうどん

年明けうどんとは、純白で清楚なうどんを年の初めにたべることで、その年の人々の幸せを願うものです。今年で5年目を迎え、12月13日14日には香川県で「全国年明けうどん大会」も開催しました。元旦から1月15日までに食べることで、家庭でも手軽に元旦のお祝いができます。

※年明けうどんの提供店は、組合HPより店舗を検索することができます。
詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

本場さぬきうどん協同組合

〒760-0005 高松市宮脇町1丁目8番21号
TEL:087-831-7492 FAX:087-834-8673
URL:<http://www.honba-sanukiudon.jp/>
年明けうどんHP
URL: <http://www.toshiakeudon.jp/>

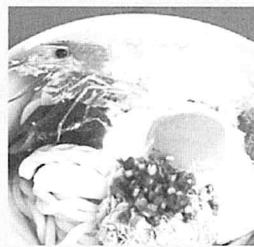


家庭でできる年明けうどんを紹介します。

初日の出うどん

4人分

オススメレシピ



- 材 料
- うどん 4玉
 - 海老天 4尾
 - 卵 4個
 - A 塩少々
だし汁600cc(昆布)
醤油大さじ2
酒小さじ1/2
みりん小さじ2
 - かまぼこ 4枚
 - わかめ 適量
 - 万能ねぎ 適宜
 - とろろ 適宜

■作り方

- 1.うどんをゆでて、水を切っておく。
- 2.鍋に材料Aを煮立て、煮立ったらゆでておいたうどんを入れる。
- 3.1人分づつ器に汁、うどんをわけ、海老天、かまぼこ、万能ねぎ、わかめをのせ、卵を割りいれる。

タイトル 女性管理者のためのマネジメント講座

- 日 時 平成27年1月27日(火)~29日(木) [3日間]
 ○会 場 中小企業大学校 関西校
 ○対 象 者 女性新任管理者(新任課長、その候補者)
 ○受 講 料 31,000円(税込)
 ○定 員 30名
 ○特 色 ①女性リーダーに期待される役割や能力について学びます。
 ②年齢や性別を問わずリーダーとして部下をマネジメントする能力を実践的に学びます。
 ③今後の目標を定め、自身のステップアッププランを作成します。

※詳細情報

<http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/list/details2014/085640.html>

●お問い合わせ先

中小企業基盤整備機構近畿支部 中小企業大学校関西校 兵庫県神崎郡福崎町高岡
TEL.0790-22-5931



Book RANKING 県内ベストセラー



順位	書 名	著 者	出版社／定価
1	殉愛	百田 尚樹	幻冬舎／1,728円
2	意外と知らない香川県の歴史を読み解く! 香川「地理・地名・地図」の謎	北山 健一郎	実業之日本社／864円
3	沈みゆく大国 アメリカ	堤 未果	集英社／778円
4	インデックス	誉田 哲也	光文社／1,620円
5	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・L・スコット 神崎朗子:訳	大和書房／1,512円

香川県書店商業組合調べ

ご活用ください。 産業雇用安定センター

(当センターは、厚生労働省と経済・産業団体の協力により設立された公益法人で、「失業なき労働移動」実現にむけて、全国ネットで出向・移籍等の支援業務を行っています。)

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入(途中採用)や人材の送出(雇用調整による再就職支援など)をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

お問い合わせは



公益財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20(高松センタービル8階)

TEL.087-851-1011
FAX.087-851-1014

ご利用時間
9:00~17:00
(土・日・祝日は除く)

